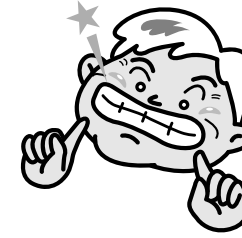


歯周疾患検診

目指そう！8020

市では、生涯自分の歯でおいしく食べ、健康な生活を送ることができるよう、80歳で20本の歯がある人(8020)を増やすことを目指しています。
あなたは今何歳で、何本の歯が残っていますか？



歯周病とは？

歯と歯ぐきの間にたまった歯周病菌(歯こう・細菌の塊)が原因です。この細菌が毒素を出し、歯ぐきの腫れ、歯を支える骨の破壊を引き起こします。この現象は、気づかないうちに進行し、手遅れになると歯が抜けてしまう病気です。歯周病菌は歯だけの問題ではなく、心臓病や肺炎、早産まで引き起こす可能性があるため恐ろしい病気なのです。
手遅れになる前に検診を受け、自分の歯を守りましよう！



定期的な歯周疾患検診
歯を磨く・規則正しい食事

むし歯にならない
歯周病にならない
甘い物を控える

8020の人を増やす

歯周疾患検診の受け方

歯周疾患検診を受けたい人は、健康づくり課まで電話等でお申し込みください。受付は無料です。

受診期間 平成23年1月31日(月)まで
受診場所 指定歯科医療機関(受診票と一緒に指定歯科医療機関一覧を送付します)

持ち物
* 予約・受け付け時間等の詳細は、医療機関へ直接お問い合わせください。
* 受診票(白色)と健康手帳(お持ちの人)

* 健康手帳が必要な人は健康づくり課にご連絡ください。

大募集!

8020コンクール

今年度も「いい歯のお年寄り8020コンクール」を開催します。コンクールにより、市民の皆さんに歯の健康への関心を高めていただき、80歳で20本以上の歯がある人を増やしていきたいと考えています。

対象者は、ふれあい広場で表彰を予定しています。ぜひ、お申し込みください。

対象 次の条件をすべて満たす人

平成22年4月1日現在で、満80歳以上の人(昭和5年4月1日以前に生まれた人)。

ご自分の歯が20本以上ある人。

応募方法 健康づくり課に電話で申し込み。

応募締切 7月9日(金)

注意事項 応募後、歯科医院で診察を受けていただき、

10月30日(土)開催の「ふれあい広場」会場にて賞状と記念品をお渡しします。

(以前表彰された人も対象となりますのでお申し込みください。)



ご利用ください!

平成22年4月から実施しています

病児保育事業

病児保育事業とは？

病気中の児童(病児)を病院の専用スペースで一時的に保育する事業です。「子どもに熱があるから保育園には行けないけれど、今日はどうしても仕事を休めない…」といった状況でお困りの人は、ご利用ください。

対象者 生後6カ月から小学校3年生までの



児童で、発熱、下痢、咳等がある急性期の病児のうち、保護者が仕事や病気、出産等により家庭で保育できない児童(月齢・年齢相応の予防注射が済んでいることが必要です)。
利用日数 連続7日以内(土・日・祝日を除く)
保育日時 月曜日から金曜日(祝日を除く) 午前8時半から午後5時半まで
*入室前に医師による診察(保険診療)があります。また、退室時も診察を行います。
保育場所 函南平出クリニック
定員 6人

問合せ・登録先

医療法人社団真理会 函南平出クリニック
函南町塚本952-24
電話055(978)1366



病児保育を利用するには

①まずは登録を

事前に登録が必要です。直接、保育場所(函南平出クリニック)で登録の手続きをしてください。

【登録時に必要なもの】

- ・保護者(迎えにくる人)と児童と一緒に写った顔写真(スナップ写真でも可)
- ・健康保険証
- ・こども医療費受給者証
- ・母子手帳
- ・保護者の勤務先住所、連絡先



②利用するには…

登録後、利用日の前日に電話で予約してください。

*キャンセルする場合は、利用日当日の午前7時45分から午前8時までの間に必ず電話で連絡してください(時間内に連絡がないとキャンセル料がかかる場合があります)。

【利用日当日の持ち物】

- ・登録票
 - ・印鑑
 - ・母子手帳
 - ・健康保険証
 - ・こども医療費受給者証
 - ・薬、薬の手帳
 - ・食事(お弁当、おやつ、飲み物、ミルクなど 児童が食べられる内容のものを保護者が用意してください。また、水分は多めに用意してください。)
 - ・おしぼり、エプロン、よだれかけ、ティッシュ1箱
 - ・着替え一式、オムツ10枚またはパンツ3枚、おしりふき
 - ・ビニール袋3枚、ハンドタオル3枚、バスタオル1枚
- *持ち物すべてに名前を書いてください。